

個人研修新規教材の公開及び販売のお知らせ

8月31日(木)より、個人研修定額制用教材として新たに7教材のご視聴が可能になりました。

また、当該教材の個別販売(1教材1,000~2,000円)は、9月21日(木)からとなりますのでご留意願います。

○個人研修新規教材一覧(7教材)

教材 No.	研修ステージ (収録日)	教材名・講師(敬称略) (講師肩書きは収録当時のものです。)
V2023037	ソフトステージ 医業経営 (R5-5-18)	「上意下達指示系統が確立した組織のリーダー向け潜在リスク回避と リーダーシップスタイル進化のための実践論」 株式会社善略 代表取締役 小田 貴志 ＜概要＞ 昨今のリーダーシップのスタイルについて概要や事例を説明する。リーダーとしての立場にありながら実は苦手としている人に対し、具体的な解決策や日常に活かせる実践的な手法も紹介する。受講者自身のこれからのリーダーシップのあり方を考え、自信を持てるリーダー像を確立するためのヒントを提示する。
V2023038	ソフトステージ 医業経営 (R5-6-15)	「医療関係者こそ知っておきたい会計・支給金に関する基礎知識」 株式会社善略 代表取締役 小田 貴志 ＜概要＞ 「補助金」「助成金」「給付金」など国や自治体から支給される「～金」の目的や違いについて、基礎的な知識を学ぶ。また、社会情勢やそれらに対応する国策によって毎年新しいものが出されるため、最新のものについても紹介する。さらには、医療業界での活用例についても紹介し、経営に役立つ方法を理解する。
V2023039	ソフトステージ 医療管理 (R5-7-6)	「これからの IT 時代における現場に必要なシステムを判断する知識の習得⑦」 株式会社シストライバー 代表取締役 小山 貴之 ＜概要＞ BI/MA ツールの活用に向けた技術知識の学習 ・BI/MA ツールで使われる情報とは ・データと情報について
V2023040	ソフトステージ 医業経営 (R5-8-1)	「医業承継支援業務セミナー 3.福島県医業承継バンクの取り組み」 一般社団法人 福島県医師会 業務課第一係 係長 伊藤 靖史 ＜概要＞ 福島県は、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故による医科開業医の減少と開業医の高齢化による診療所廃止の増加を防止し地域医療の存続を図るべく、平成31年度より医療介護総合確保基金を活用した福島県医業承継診療所施設設備整備支援事業を開始した。 福島県医師会が福島県から事業の一部を受託し、「福島県医業承継バンクマッチングナビ」を運営しており、「無料職業紹介事業」の許可を取得し、引渡側医師と引受側医師のマッチングから「基本合意書」締結までの業務をとおした地域医療の存続の実現に貢献している。その事業の一連の活動内容と成果、見えてきた課題と今後の展望の解説。
V2023041	ソフトステージ 医業経営 (R5-7-28)	「医業承継支援業務セミナー 4.第三者承継の税務」 アミックビジネスコンサルティンググループ 税理士法人 アミック&パートナーズ さつき事務所 代表社員 認定登録 医業経営コンサルタント 谷中田 悟

		<p><概要></p> <p>診療所の第三者承継に係る国税（所得税、法人税、消費税、登録免許税、相続税、贈与税、印紙税等）及び地方税（固定資産税、償却資産税、不動産取得税、事業税、法人の住民税均等割額等）の留意点を理解し、税負担の少ない承継のためのコンサルティングに役立つ方法の解説。</p> <p>承継の対価（営業権、出資持分、不動産、医療機器等）、役員退職金と従業員退職金に係る税務についての解説。</p>
T2023283	<p>ソフトステージ 医業経営 (R5-6-29)</p>	<p>「医業承継支援業務セミナー 6. 診療所の第三者承継の法務・閉院の手順と留意点」 鳥飼総合法律事務所 パートナー弁護士 岩崎 文昭</p> <p><概要></p> <p>診療所を第三者に承継する場合の法務 一般的な合意書を交わすうえでの留意点。マッチング業務と許認可、アドバイザー契約、秘密保持契約、基本合意書、医療法人の法人格を承継する場合の留意点（医療法人の機関について（平成28年3月25日 医政発 0325 第3号））、医療訴訟・追徴課税・自主返還に係る負担の帰属、承継とカルテ管理、他診療所を廃止する場合の留意点 個人開設の診療所を廃止する場合の留意点について解説する。</p>
V2023042	<p>ソフトステージ 医業経営 (R5-8-1)</p>	<p>「医業承継支援業務セミナー 8. 医業承継と IT 対応」 有限会社メディカルサポートシステムズ 代表取締役社長 認定登録 医業経営コンサルタント 細谷 邦夫</p> <p><概要></p> <p>予約システム、自動受付機、自動会計機、オンライン診療機器等の連携と導入に際しての必要面積と運用上の工夫、標準費用について、最新の事例や情報を解説する。最新のIT機器導入に係る運用の実際、建築面からみたIT機器導入と改装工事、新規個別指導と電子カルテの情報管理</p>

【現在、上記新規販売教材以外に、既存の教材として動画配信が163教材あります。】

○視聴方法等

定額制	定額制を利用されている方	<p>【個人研修定額制サービスの視聴方法等について】</p> <p>1. 視聴方法</p> <p>(1) クラストリーム (https://v.classtream.jp/jahmc/#/login) にログインする。</p> <p>(2) TOP ページ中段の「ピックアップ」の所に新着動画を掲載しておりますので、そこからページにアクセスいただくと視聴ができます。</p> <p>(3) または「動画」カテゴリーをクリックいただき、ページ右上にある下矢印のボックスを「新着順」にさせていただくと、1 ページ目に表示されます。</p> <p>2. 履修時間 T2023283 : 2 時間 V2023037～V2023042 : 1 時間</p> <p>3. その他 毎月上旬頃に、前月の視聴分を一括で履修登録いたします。 (年間最大 50 時間まで)</p>
	それ以外の方	<p>【個人研修定額制サービスについて】</p> <p>個人研修定額制サービスは年額 12,000 円（税込）で、個人研修を無制限に視聴いただけるサービスです。現在、約半数の会員様に申し込んでおります。</p> <p>概要・申込等の詳細につきましては、以下の URL よりご確認いただきますようお願いいたします。</p> <p>https://www.jahmc.or.jp/training/personal_training/</p>
個別購入	動画1教材で購入希望の方	<p>【会員専用ページ内、個人研修の受講について】</p> <p>個人研修動画は、個別購入することが可能です。</p>

		<p>1. 購入方法・履修登録方法等</p> <p>(1) ホームページ (https://www.jahmc.or.jp) から会員専用ページにログインし、「学会/研修/セミナー」→「個人研修」をクリックします。</p> <p>(2) 個人研修の研修一覧の中より希望の教材をクリック選択し、申し込みをします。</p> <p>(3) 個人研修教材費を支払います。</p> <p>(4) 入金確認後、「個人研修入金確認・受講開始通知」メールが送信され、動画受講が可能な状態になります。(個人研修一覧内の「動画配信」ボタンをクリックすることで、受講画面が表示されます。) <u>あわせて、履修時間が認定されます。</u></p> <p>(※) 1週間経過してもメールが届かない場合は、個人研修一覧のページをご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人研修は、本部主催の継続研修となります。 ・視聴期限は教材購入後 90 日となります。期限内は何度でも視聴可能です。 <p>2. 価格、履修時間※消費税込み。振込手数料はご負担ください。</p> <p>T2023283 : 1 教材につき 2,000 円 (履修認定 2 時間)</p> <p>V2023037～V2023042 : 1 教材につき 1,000 円 (履修認定 1 時間)</p> <p>3. 協会ホームページ「会員専用ページ」へのログイン方法につきましては、事務局におたずねください。</p> <p>4. その他</p> <p>教材は、個人研修を受講される会員の方のみの視聴に限ります。個人研修以外の目的での使用を禁止しています。</p>
--	--	---

継続研修に関するお問合せ先：事業部事業課 直通 [TEL:03-5275-6993](tel:03-5275-6993)

[代表]フリーコール:0088-21-6996/TEL:03-5275-6996 Eメールアドレス:kensyu@jahmc.or.jp